

令和6年度前期FD授業アンケート結果への所見(R6 FD委員会)

本学令和6年度前期開講科目を専門教育講義科目群、専門教育実験実習科目群、基礎教育科目(栄養士関連)群、基礎教育科目(一般)群の4科目群に分類し、FD授業アンケートへの回答データを各群ごとに集計・分析して評価をした。

前期の4群の開講科目数は、それぞれ10科目、11科目、6科目、3科目であった。4群の平均回答率(履修者数に対する回答者数の割合)は、96～100%と一昨年と昨年度前期に比べ非常に高い回答率であった。以下にその所見を記す。

1) 質問項目と評価方法

令和6年度前期FD授業アンケートの質問項目はこれまでと同様、大きく分けて前半の「学生の授業へ向かう態度、意識」を調査する内容(A あなた自身の自己点検)と後半の「学生による教員の授業に対する評価」を実施する内容(B この授業に関する評価)からなっている。一方、令和6年度前期FD授業アンケートの質問項目に関して前年度のFD委員会で質問項目についての討議の結果、各科目群間の比較検討ができるよう全科目の質問項目を極力統一して実施すること審議し、教授会で承認された。ただし、専門教育実験実習科目は講義科目と質的に異なる部分があるため、質問項目A7、B6、B10、B11、B13(後述)をこの科目群から除外し、別途、実験実習科目のみの質問項目7項目を設定した。従って、令和6年度は以下に示す質問項目でアンケートを実施した。また、その評価方法は、これまでと同様「0～5点」の6段階で実施した。

質問項目

- A. あなた自身の自己点検(あなたはこの授業をどのような態度で受けていますか。)
1. あなたはこの授業を、欠席や遅刻、早退などをせずに受けましたか。
 2. あなたはこの授業中に私語や居眠りを慎しみ、まじめに取り組みましたか。
 3. あなたは前もってこの授業の講義要綱(シラバス)を読みましたか。
 4. あなたはこの授業で、板書事項や授業の要点をノートにとりましたか。
 5. あなたは授業時間以外にこの科目の学習を1週間にどのくらいしましたか。
 6. あなたはこの授業で、分からないこと疑問に思ったことについて質問をしたり、自分で調べたりしましたか。
 7. あなたはこの授業を意欲と関心をもって学ぼうとしましたか。
- B. この授業に関する評価(この授業に対するあなた自身の評価を示して下さい。)
1. この授業は、開始時刻・終了時刻が守られていましたか。
 2. この授業は、シラバスにある授業の主題や目的に十分に沿っていましたか。
 3. この授業は、わかりやすかったですか。
 4. 教員の話し方・声の大きさなどは、明瞭で聞き取りやすいものでしたか。
 5. 教科書(テキスト)やプリント、スライド、板書などは、わかりやすかったですか。
 6. 授業の進め方・速さなどは、あなたにとって適切でしたか。
 7. 教員は考えさせ、学生が発言や質問したり、意見を述べられるように配慮していましたか。
 8. 教員は、学生の質問に的確に答えてくれましたか。
 9. 教員は、一人ひとりの学生に対して公平に接していましたか。
 10. 私語に対する注意など、授業を受ける雰囲気が教室に保たれていましたか。
 11. 教員は学生が授業時間以外に学習するように工夫していましたか(課題、復習問題など)。
 12. 教員は十分に準備し、熱意を持って授業に臨んでいると感じられましたか。
 13. この授業を受けて、その分野に関する学問的興味や関心が高まりましたか。
 14. この授業に対する、あなたの満足度はどれくらいですか。

実験実習科目のみの質問項目

- A7. あなたはこの実験・実習で、意欲と関心をもって学ぶための作業をしましたか。
- A8. あなたは、グループの他の人と協調性を持って実験・実習に臨みましたか。

- B7. 教員の説明や指示は適切でしたか。
B10. 教員は、グループワークをしやすい雰囲気を作っていましたか。
B11. 安全についての教員の指導と配慮は十分であり、また適切でしたか。
B13. 実験・実習を通して、講義で得た知識を深めることができましたか。
B14. この授業によって、技術や実技などが身につきましたか。

2) 調査方法

令和 6 年度前期開講科目を専門教育講義科目群、専門教育実験実習科目群、基礎教育科目(栄養士関連)群、基礎教育科目(一般)群の 4 科目群に分類し、前期 FD 授業アンケートをこの 4 科目群ごとに集計・分析して評価をおこなった。なお、4 科目群の開講科目は、それぞれ 10 科目、11 科目、6 科目、3 科目で、各科目群とその回答率を以下に示した。

4 科目群の分類と回答率

1. 専門教育講義科目 (10 科目、回答率 : 99%)

給食管理論
解剖生理学 I
栄養指導論 II
臨床栄養学 II
食品学総論
調理学
食品衛生学
栄養学
公衆栄養学
解剖生理学 II

2. 専門教育実験実習科目 (11 科目、回答率 : 96%)

応用栄養学実習
食品学実験 I
調理学実習 I
栄養指導実習
食品学実験 I
応用栄養学実習
調理学実習 I
給食運営実習 II
給食運営実習 II
基礎調理学実習
基礎実験

3. 基礎教育科目 (栄養士関連) (6 科目、回答率 : 100%)

化学
有機化学
栄養学入門
生物学
発酵と麹
基礎数理

4. 基礎教育科目 (一般) (3 科目、回答率 : 100%)

文章表現法
英語 A
コーヒー学 I

いずれの科目群においても高回答率（96%以上）であった。またアンケートの各質問項目でも回答のデータ数値に4群間で大差が見られなかったので各質問項目ごとに平均値を求めて4群を評価した。評価方法は、「非常にそう思う:5点」と「そう思う:4点」の高いスコアを回答した学生の割合を合計したパーセンテージが80%以上のものを授業の目的が達成されていると評価した。一方、80%未満のものを改善が必要であると評価した。

3) 調査結果

(1) 全体的評価

Aの「あなた自身の自己点検」7項目/6項目（専門教育実験実習科目群）、Bの「この授業に関する評価」14項目/10項目（専門教育実験実習科目群）、「実験実習科目のみの質問項目」7項目での「5点と4点」の割合が80%以上であった項目数を以下の表に示した。この結果、専門教育実験実習科目群と基礎教育科目（栄養士関連）群では全て80%以上であった。一方、専門教育講義科目群と基礎教育科目（一般）群でA「あなた自身の自己点検」とB「この授業に関する評価」の両者において「5点と4点」の合計が80%未満の項目が確認できた。ただし、専門教育講義科目群のA「あなた自身の自己点検」と基礎教育科目（一般）群のA「あなた自身の自己点検」及びB「この授業に関する評価」はいずれも70%以上と目標まであと一步の状況であった。しかし、専門教育講義科目群のB「この授業に関する評価」が64%とまだまだ改善が必要であることがわかった。ただし、専門教育講義科目群に属する全科目が低いのではなく、特定の科目にその要因が存在していた。

		「5点と4点」の合計が80%以上の項目数と割合*			
		専門教育講義科目群	専門教育実験実習科目群	基礎教育科目（栄養士関連）群	基礎教育科目（一般）群
A「あなた自身の自己点検」		5 / 7 (71%)	5 / 6 (83%)	6 / 7 (86%)	5 / 7 (71%)
B「この授業に関する評価」		9 / 14 (64%)	10 / 10 (100%)	14 / 14 (100%)	11 / 14 (79%)
実験実習科目のみの質問項目	A「あなた自身の自己点検」		2 / 2 (100%)		
	B「この授業に関する評価」		5 / 5 (100%)		

* ; 分子が該当項目数、分母が調査項目数。括弧内の数値はその割合 (%)

(2) 「5点と4点」の合計が80%未満の項目

「5点と4点」の合計が80%未満であった項目を以下の表に示した。

科目群	「5点と4点」の合計が80%未満の項目とそのパーセンテージ*	
	Aあなた自身の自己点検	Bこの授業に関する評価
専門教育講義科目群	A5 (40%)、A6 (79%)	B3 (68%)、B4 (79%)、B5 (73%)、B6 (72%)、B14 (77%)
専門教育実験実習科目群	A5 (28%)	—
基礎教育科目（栄養士関連）群	A5 (28%)	—
基礎教育科目（一般）群	A4 (75%)、A5 (40%)	B1 (78%)、B3 (73%)、B4 (76%)

* ; 該当項目の質問事項。括弧はそのパーセンテージ。

A4 ; あなたはこの授業で、板書事項や授業の要点をノートにとりましたか。

A5 ; あなたは授業時間以外にこの科目の学習（課題作成等を含む）を1週間にどのくらいしましたか(課題作成等を含む)。

A6 ; あなたはこの授業で、分からないこと疑問に思ったことについて質問をしたり、自分で調べたりしましたか。

B1 ; この授業は、開始時刻・終了時刻が守られていましたか。

B3；この授業は、わかりやすかったですか。

B4；教員の話し方・声の大きさなどは、明瞭で聞き取りやすいものでしたか。

B5；教科書（テキスト）やプリント、スライド、板書などは、わかりやすかったですか。

B6；授業の進め方・速さなどは、あなたにとって適切でしたか。

B14；この授業に対する、あなたの満足度はどれくらいですか。

（2-1）「Aあなた自身の自己点検」の項

3項目（A4、A5、A6）で80%未満のものがみられ、A5は4科目群全てに該当していた。授業時間以外で1週間の学習時間が1時間未満が多数（60～72%）を占めており、自宅学習時間がかなり少ないことがわかった。このことから復習の習慣ができていないことが考えられ、専門知識の定着が気付きである。また専門教育講義科目群のA6では79%と80%までもう一步であり、教員は学生の不明な点を把握する工夫が必要であると考えられる。基礎教育科目（一般）群のA4は75%であるが、授業形態により授業の受講方法が異なるため評価が難しい。

（2-2）「Bこの授業に関する評価」の項

専門教育実験実習科目群と基礎教育科目（栄養士関連）群では全ての項目で80%以上であり、順調に教育が進められていると考えられる。一方、専門教育講義科目群と基礎教育科目（一般）群では80%未満がそれぞれ5項目（B3～B6、B14）と3項目（B1、B3、B4）あった。専門教育講義科目群の4項目（B3～B6）は、講義の中核をなす部分であり、「テキストの質、伝え方」に問題があり、これが原因となりB3（授業のわかりやすさ）がさらに低下し68%になったものと考えられる。また、最終的なB14（この授業に対する、あなたの満足度はどれくらいですか）が77%と80%を切る結果となった考えられる。従って、この4項目（B3～B6）については改善が必要であると考えられ、これらの改善によりB14の項目が上昇すると考えられる。特に、個々の科目で80%未満が見られる科目の項目については早急に対応するよう要望するところである。

ただし専門教育実験実習科目群に属する10科目全てがこのような状況ではなく、特定の科目にその要因が見られた。しかし、科目の授業内容に難易があることから鑑みて、科目の授業内容を踏まえてさらなる授業改善を要望するところである。

（3）4種類の科目群の比較

4科目群で顕著な差（最上位科目群との差が20%以上）がみられた評価項目は、以下の通りである。特に、専門教育講義科目の評価項目B3（この授業は、わかりやすかったですか）が、専門教育実験実習科目に比べ27%と最も大きな差がみられた。専門教育実験実習科目は、該当する専門教育講義科目を受けての科目であることを考えると、知識と実験実習の連携がアンバランスな状況になっていないかを個々の科目間で検討する必要があると思われる。

評価項目*	低評価科目群	高評価科目群
A4	基礎教育科目（一般）（75%）	基礎教育科目（栄養士関連）（96%）
B1	基礎教育科目（一般）（76%）	基礎教育科目（栄養士関連）（97%）
B3	専門教育講義科目（68%）	専門教育実験実習科目（95%）
B4	基礎教育科目（一般）（76%）	基礎教育科目（栄養士関連）（96%）
B5	専門教育講義科目（73%）	専門教育実験実習科目（95%）
B14	専門教育講義科目（77%）	専門教育実験実習科目（98%）

**；該当項目の質問事項。括弧はそのパーセンテージ。

A4；あなたはこの授業で、板書事項や授業の要点をノートにとりましたか。

B1；この授業は、開始時刻・終了時刻が守られていましたか。

B3；この授業は、わかりやすかったですか。

B4；教員の話し方・声の大きさなどは、明瞭で聞き取りやすいものでしたか。

B5；教科書（テキスト）やプリント、スライド、板書などは、わかりやすかったですか。

B14；この授業に対する、あなたの満足度はどれくらいですか。

(4) 実験実習科目のみの項目

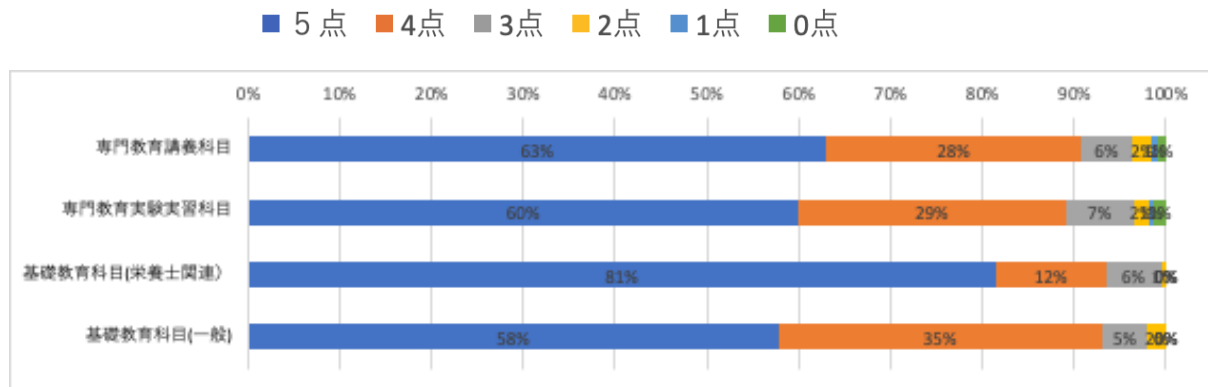
この項目は7項目（内訳；A(2項目)、B(5項目)）あり、「5点と4点」の合計がいずれも97～98%と非常に高い評価で十分に授業が実施されていると考えられる。

最後に学生の授業に対するトータルとしての満足度がB14の項目で、「5点と4点」の合計は専門教育講義科目、専門教育実験実習科目群、基礎教育科目(栄養士関連)群、目群基礎教育科目(一般)群、でそれぞれ77%、98%、87%、80%であった。本学科にとって主要な専門教育講義科目群の科目について、担当教員は個々の項目を点検し改善を図るよう要望する。

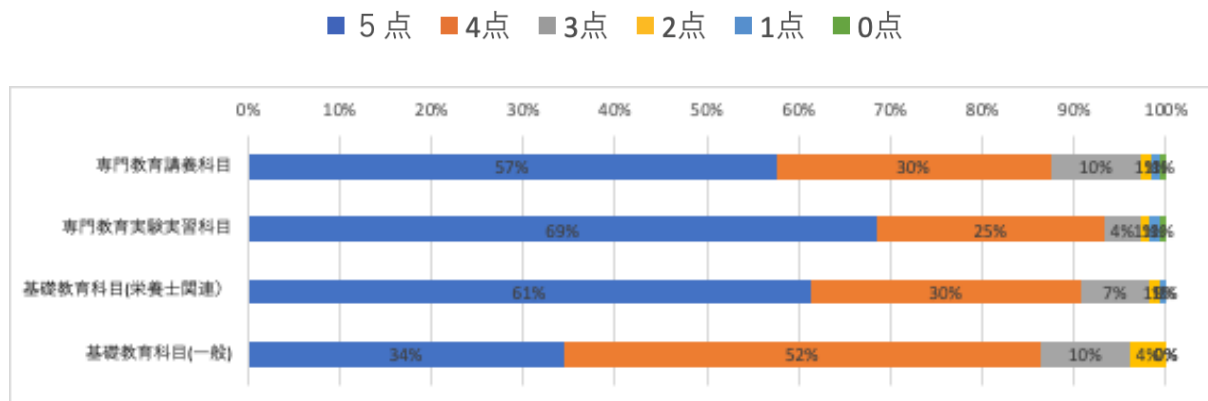
以下に4科目群の集計結果を示す。

A. あなた自身の自己点検（あなたはこの授業をどのような態度で受けていますか。）

1. あなたはこの授業を、欠席や遅刻、早退などをせずに受けましたか。

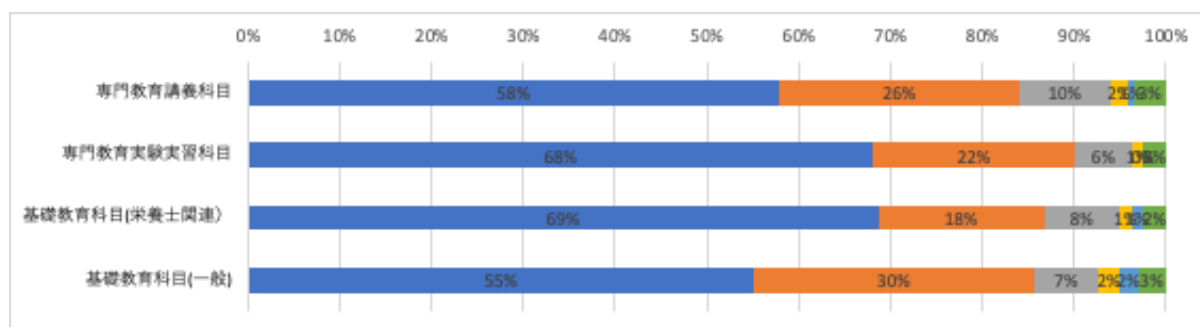


2. あなたはこの授業中に私語や居眠りを慎み、まじめに取り組みましたか。



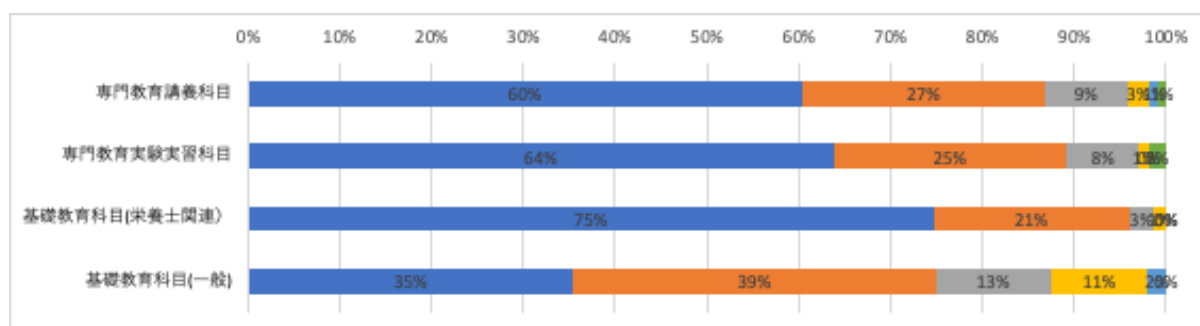
3. あなたは前もってこの授業の講義要綱（シラバス）を読みましたか。

■ 5点 ■ 4点 ■ 3点 ■ 2点 ■ 1点 ■ 0点



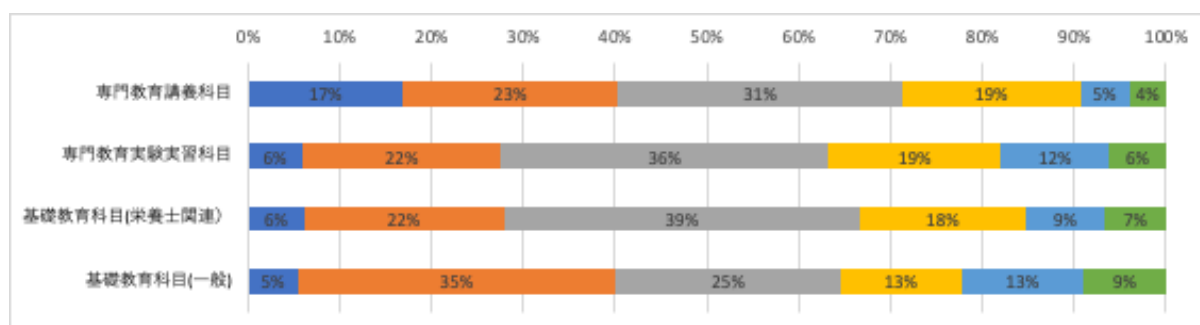
4. あなたはこの授業で、板書事項や授業の要点をノートにとりましたか。

■ 5点 ■ 4点 ■ 3点 ■ 2点 ■ 1点 ■ 0点

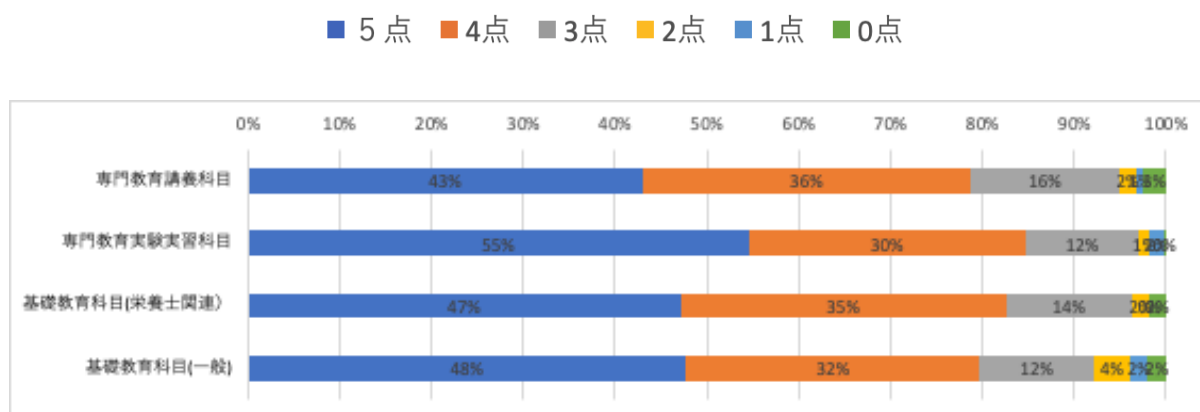


5. あなたは授業時間以外にこの科目の学習を1週間にどのくらいしましたか。

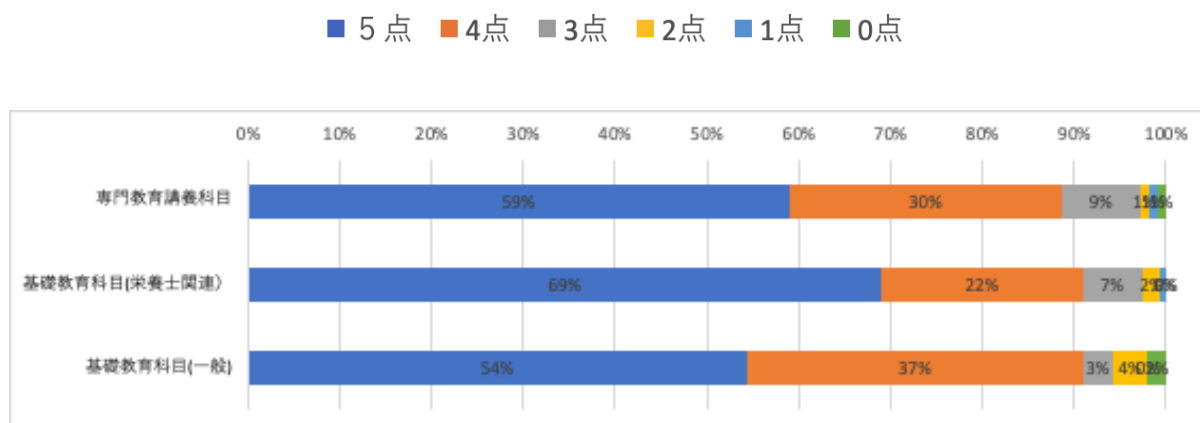
■ 2時間以上 ■ 1時間～2時間未満
 ■ 30分～1時間未満 ■ 10分以上～30分未満
 ■ 10分以下 ■ 全くしていない



6. あなたはこの授業で、分からないこと疑問に思ったことについて質問をしたり、自分で調べたりしましたか。

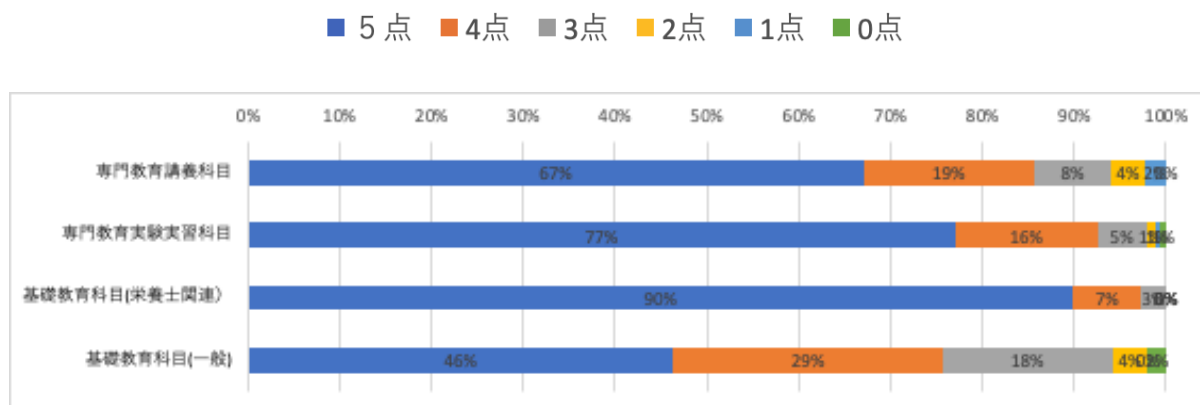


7. あなたはこの授業を意欲と関心をもって学ぼうとしましたか。



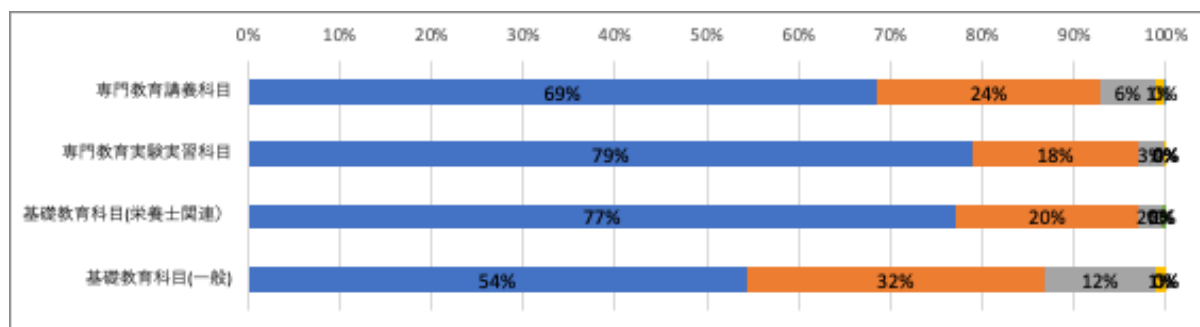
B.この授業に関する評価 (この授業に対するあなた自身の評価を示して下さい。)

1. この授業は、開始時刻・終了時刻が守られていましたか。



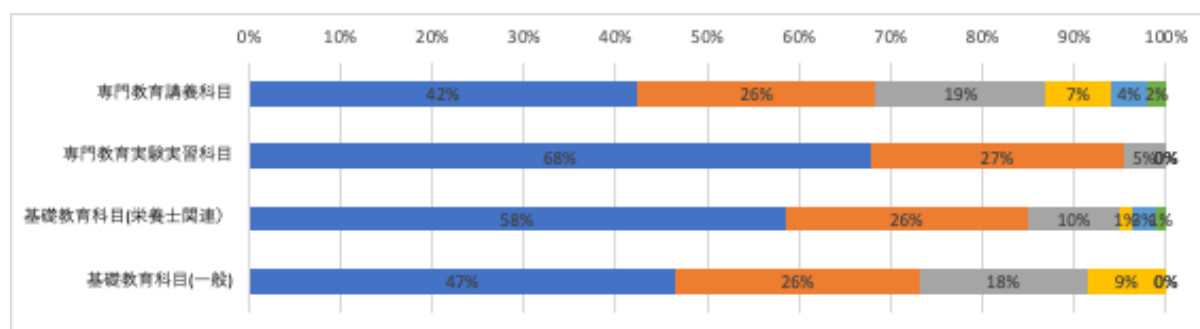
2. この授業は、シラバスにある授業の主題や目的に十分に沿っていましたか。

■ 5点 ■ 4点 ■ 3点 ■ 2点 ■ 1点 ■ 0点



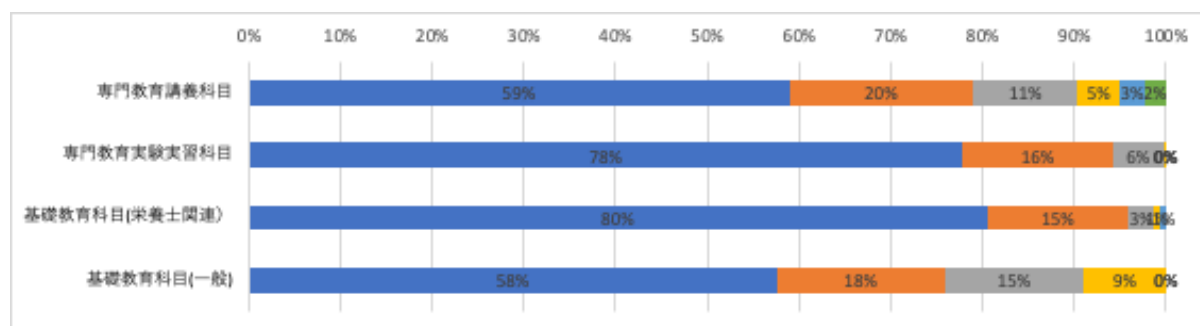
3. この授業は、わかりやすかったですか。

■ 5点 ■ 4点 ■ 3点 ■ 2点 ■ 1点 ■ 0点



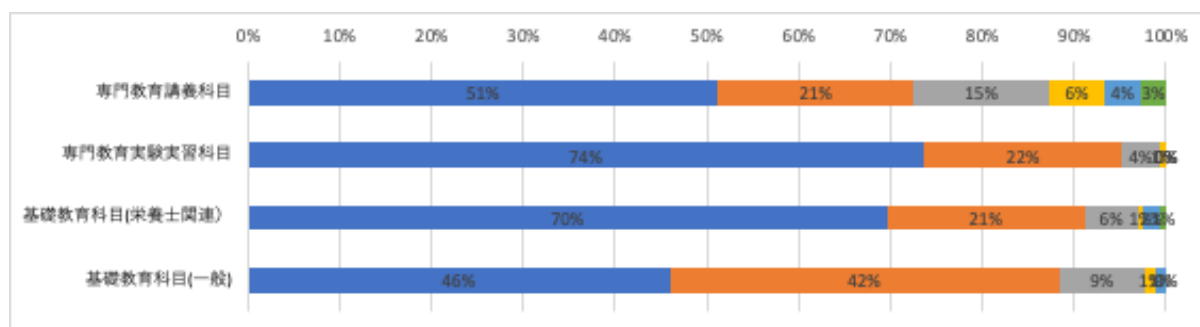
4. 教員の話し方・声の大きさなどは、明瞭で聞き取りやすいものでしたか。

■ 5点 ■ 4点 ■ 3点 ■ 2点 ■ 1点 ■ 0点



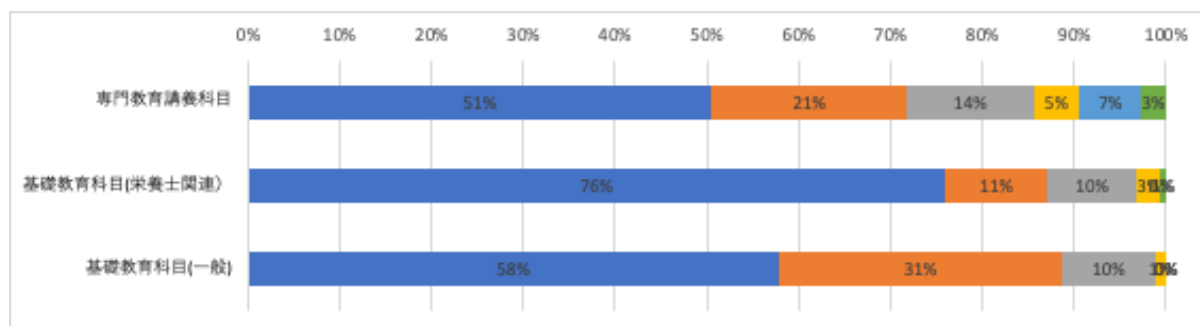
5. 教科書（テキスト）やプリント、スライド、板書などは、わかりやすかったですか。

■ 5点 ■ 4点 ■ 3点 ■ 2点 ■ 1点 ■ 0点



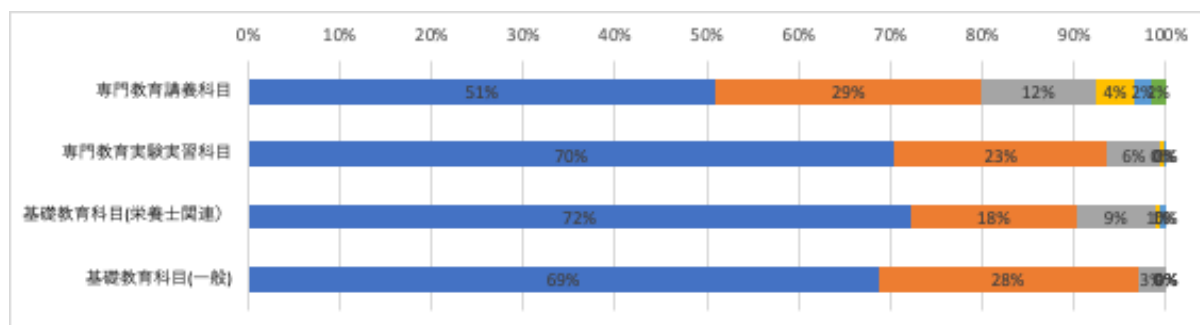
6. 授業の進め方・速さなどは、あなたにとって適切でしたか。

■ 5点 ■ 4点 ■ 3点 ■ 2点 ■ 1点 ■ 0点

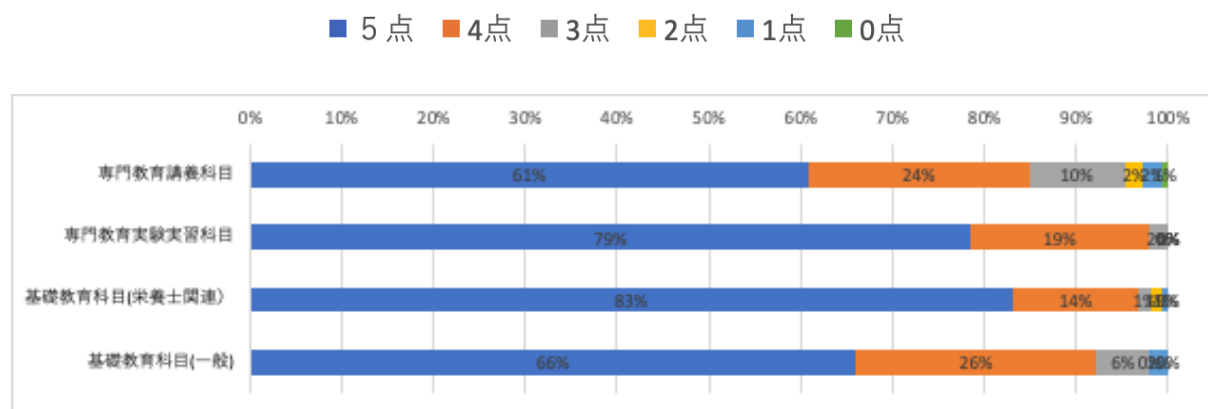


7. 教員は考えさせ、学生が発言や質問したり意見を述べられるように配慮していましたか。

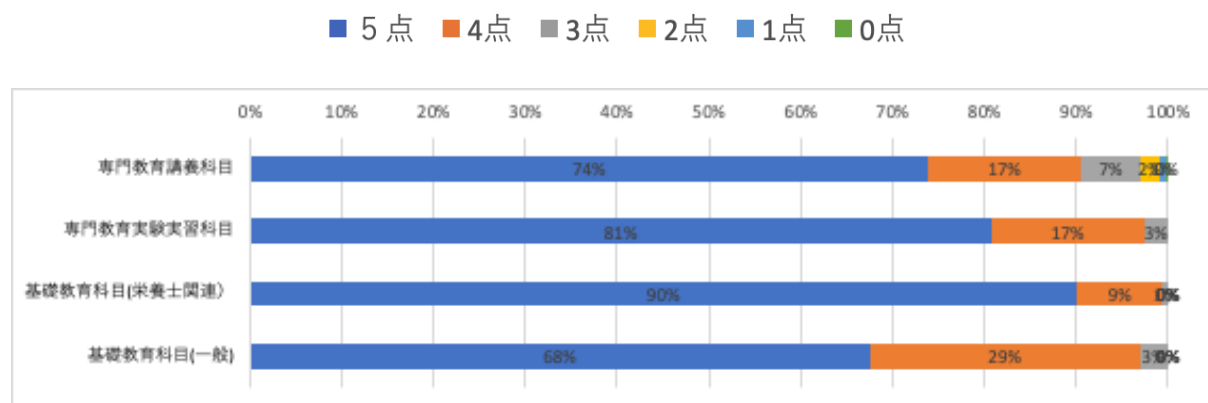
■ 5点 ■ 4点 ■ 3点 ■ 2点 ■ 1点 ■ 0点



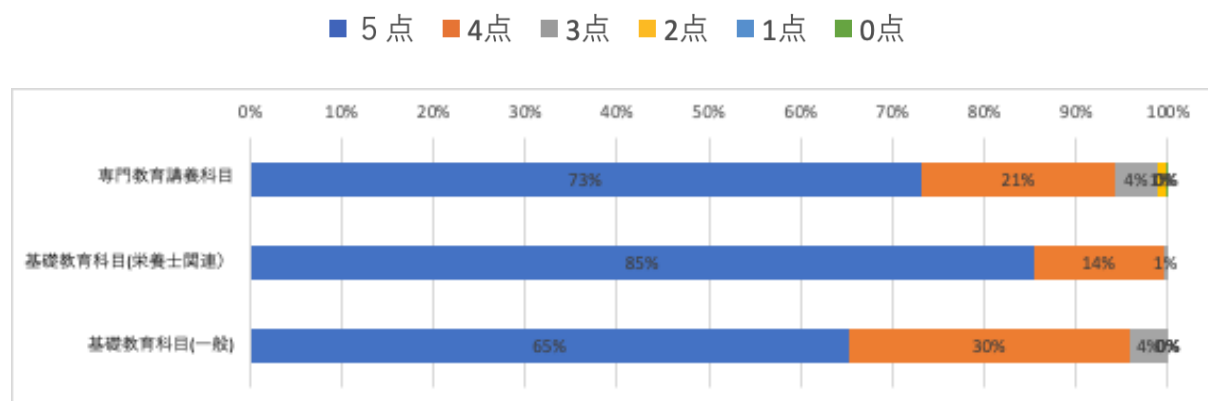
8. 教員は、学生の質問に的確に答えてくれましたか。



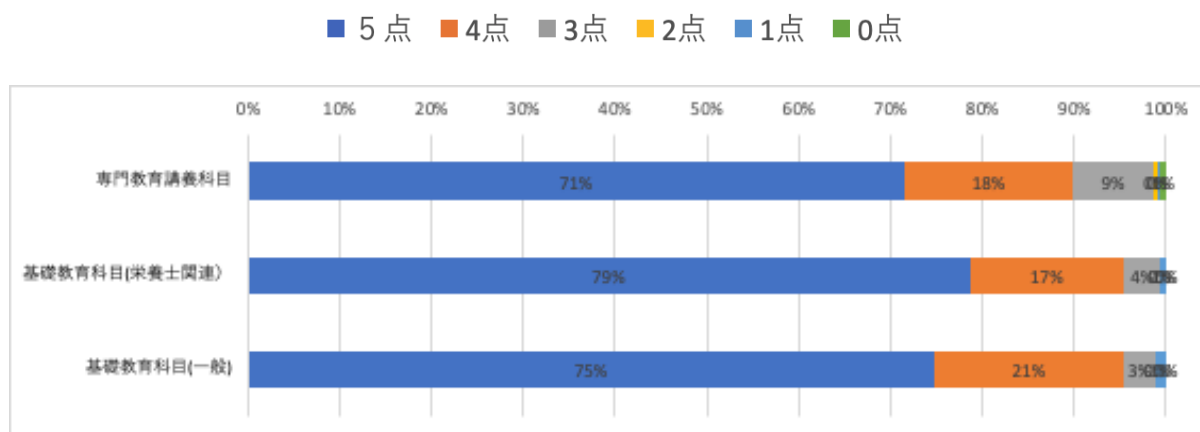
9. 教員は、一人ひとりの学生に対して公平に接していましたか。



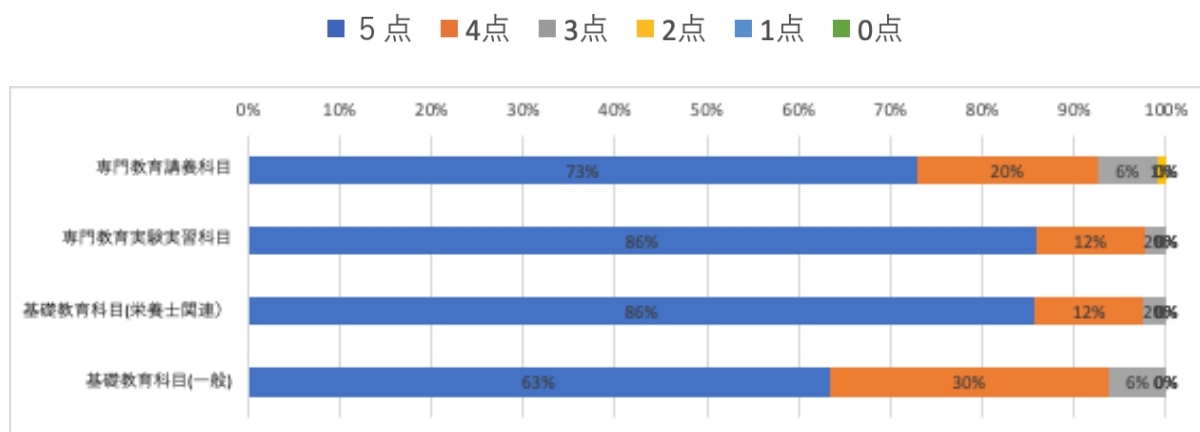
10. 私語に対する注意など、授業を受ける雰囲気が教室に保たれていましたか。



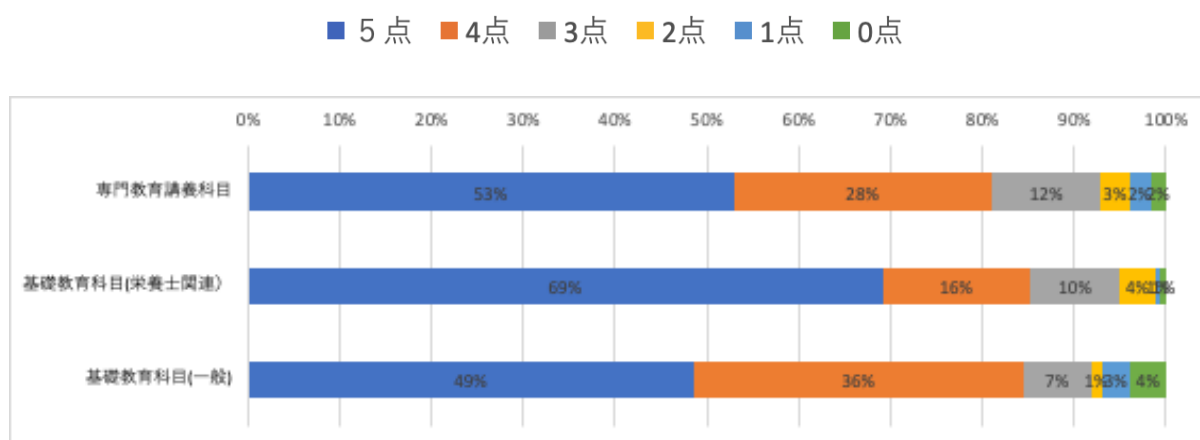
11. 教員は学生が授業時間以外に学習するように工夫していましたか（課題、復習問題など）。



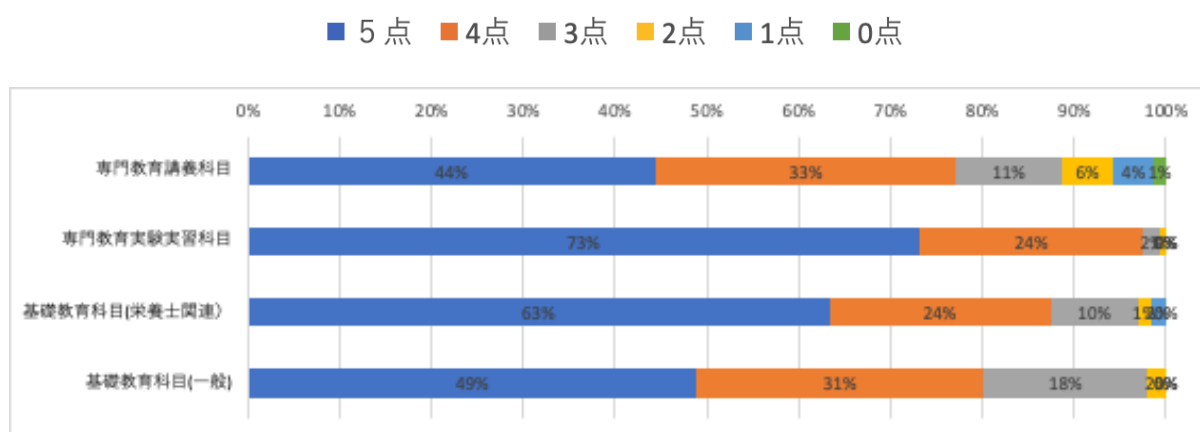
12. 教員は十分に準備し、熱意を持って授業に臨んでいると感じられましたか。



13. この授業を受けて、その分野に関する学問的興味や関心が高まりましたか。



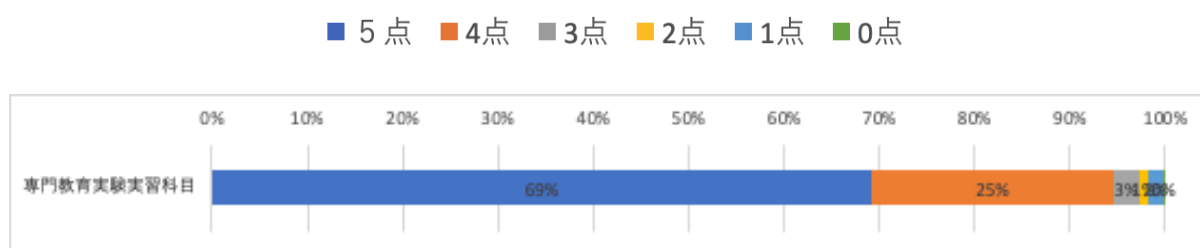
14. この授業に対する、あなたの満足度はどれくらいですか。



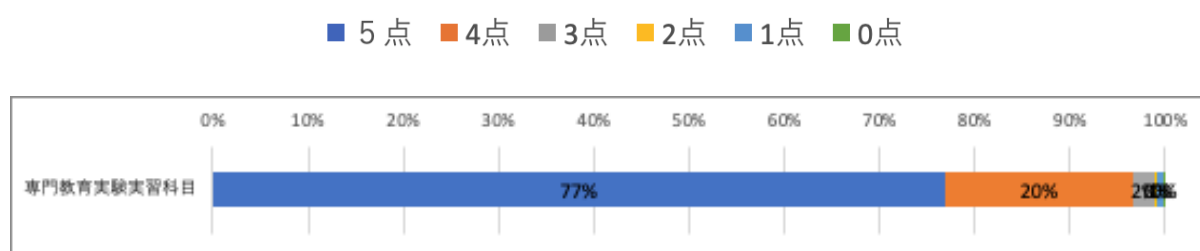
実験実習科目のみの項目

A. あなた自身の自己点検 (あなたはこの授業をどのような態度で受けていますか。)

7. あなたはこの実験・実習で、意欲と関心をもって学ぶための作業をしましたか。

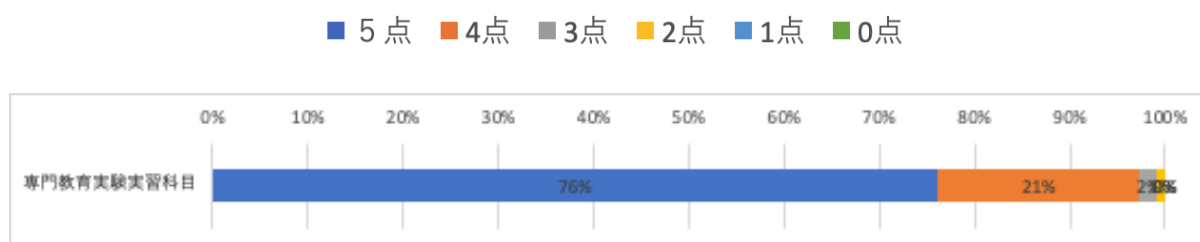


8. あなたは、グループの他の人と協調性を持って実験・実習に臨みましたか。



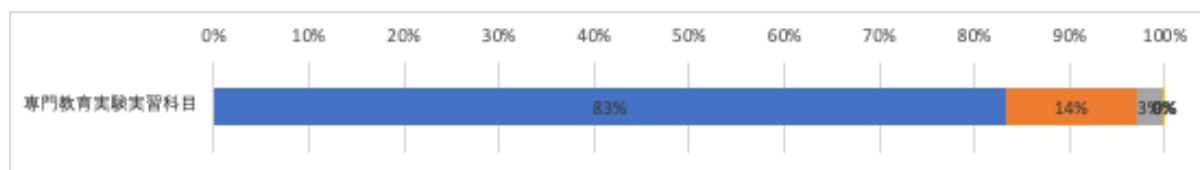
B. この授業に関する評価 (この授業に対するあなた自身の評価を示して下さい。)

7. 教員の説明や指示は適切でしたか。



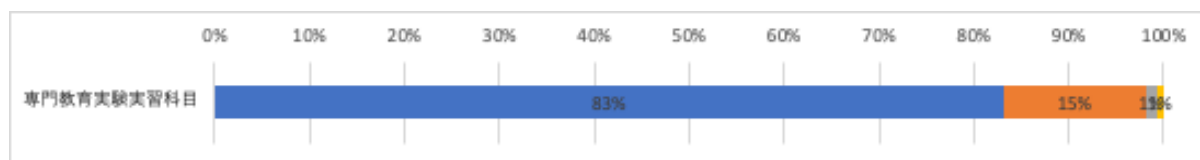
10. 教員は、グループワークをしやすい雰囲気を作っていましたか。

■ 5点 ■ 4点 ■ 3点 ■ 2点 ■ 1点 ■ 0点



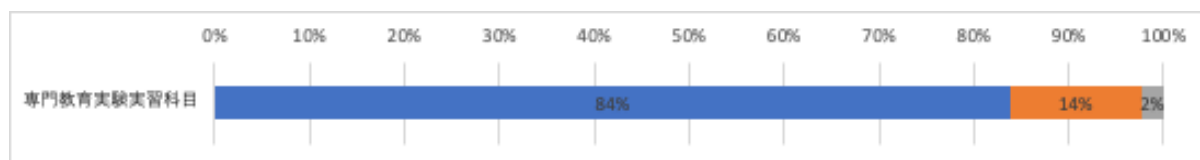
11. 安全についての教員の指導と配慮は十分であり、また適切でしたか。

■ 5点 ■ 4点 ■ 3点 ■ 2点 ■ 1点 ■ 0点



13. 実験・実習を通して、講義で得た知識を深めることができましたか。

■ 5点 ■ 4点 ■ 3点 ■ 2点 ■ 1点 ■ 0点



14. この授業によって、技術や実技などが身につきましたか。

■ 5点 ■ 4点 ■ 3点 ■ 2点 ■ 1点 ■ 0点

